

ふかまちのまど

町内会連合会活動報告

二原市民体育大会参加

体育部長 瓢 正徳

第四回三原市民体育大会が、十月十二日(日)、沼田東町の運動公園で行われました。午前中は曇りで寒さを感じましたが、午後より秋晴れになり、運動会日和になりました。

各地区の大変な声援で、二人三脚・ムカデ競走・リレーなどは力が入る場面が多くありました。

市内二十チームの参加によるクラスごとの成績(優勝チーム)は次のとおりです。

田原南部地区
大和地区



深町地区はCクラス七チーム
中六位でした。なお、競技十四
種目の中では、ラグビー・ボーラー蹴
り競争は一位（選手：梶谷和伸・
谷岡義昭・石井張司・奈賀勇・
天木雅之）となりました。
応援して下さった皆様、選手
として出場された皆様、大変あ
りがとうございました。
次回も深町チームとして参加
できますようご協力よろしくお願
いします。

十月十三日、千川神社の秋祭りにて六年生七名が、地域の皆様の健康を祈願し、六年生最後の思い出作りとして太鼓踊りを奉納しました。運動会でお披露目して以来、五ヶ月のプランクが有り、子ども達も「えく覚えてない・・・」と言いつつも壮青会、地域の皆様の協力を頂き無事に奉納することができました。

▲ 小学校に入学してからの成長を見ていただけましたか？今後の成長を暖かく見守つて下さい



子ども会だより

みんなで守りましょう

- 午後四時頃 下校します。
- 深小の子どもは
- ※日によって、異なることがあります。
- 近くで、遠くで、みんなで見守りましょう。
- あいさつ、かいわをしましょう。





深町子じもを守る会

以上六種目、楽しく一日を過ぎ、
して帰りました。

④ バケツでポン
輪の中にあるбинを足で立てる。折り返し点をまわって帰る。
⑤ ビン立て競争
バレーボールを相手が持っているバケツの中に投げ受け取る。(二人一組)
⑥ ザル引き
ざるの上にバレーボールを置き、落とさないようにして倒して帰る。

③ ② ①

ボールはこび
棒でバーボールを転が
し、折り返し点をまわつ
て帰る。

グランドゴルフ
クラブでボールを打ち、
ホールポストに入れ、ス
タート地点で交替する。



三原市老人ゲーテ 連合会スポーツ大会

「ふかまちのまど」 ホームページのアドレスは
<http://www.icat.ne.jp/~fuka/top.html>

深小六 年生、修学旅行

「ふかまちのまど」毎月楽し
く拝読させて戴いております。
早いもので、私共が尾道から
深町（上組清国講ハーベストの
丘）へ転居させて戴いてもう一
年が過ぎようとして居ります。
転入の御挨拶に伺うと「何が好
きでこんな山の中へ来たんね
え？」と聞かれますが、地元の
皆様は当たり前と思つて居られ
るかも知れませんが、当地には
良い所が一杯あります。

縁豊かな山々、きれいな空気、
豊かな水、美しい声で囀る野鳥
の群、地元の方々の人情味豊か
なお人柄。車で通つていると「大
根持つて帰りいー。」「栗を拾う
て帰れやあー。」と見も知らぬ私
共に声をかけて下さいます。

家の近くを散歩していると時々目をクリクリさせた狸君やヤンチヤそうなウリ坊と出会う事もあります。又山野に四季折々に咲き乱れる名も知らぬ小さな花々にも心癒される毎日です。どの花も何も言わず精一杯咲いて静かに散つて行きます。

先日、深の郷土誌を何気なく見て居りましたら、深小学校の歴代教職員名簿の中に私の祖母の父の名前があり、明治二十五年頃深小学校へ勤務していた様で、その小学校へ現在私の子供がお世話をなつておりますの何か不思議な御縁を感じ、当地へ来させて戴いたのも先祖の導きかと思われます。



園年長組でお世話になつております長女も皆様に暖かく迎え入れて戴き感謝しております。お蔭様で毎日喜んで通学しております。今後も何かとお世話をおかげ致す事と思いますが、何卒よろしくお願ひいたします



<p>◆上組町内会連合会</p> <p>▼ターニングツトバードゴルフ大会</p> <p>十六日</p>	<h1>深町各種団体十一月行事予定</h1>	<p>◆中組町内会 △公民政館横草刈り</p> <p>二日</p>
		<p>森本 フジヨ 様</p> <p>(上組 高下講)</p> <p>十月八日</p>
		<p>林 哲夫 様</p> <p>(上組 西側講)</p> <p>九八歳</p>
		<p>十月二一日</p>

朝は、静かに霜が降りています。文字通り霜月、十一月は一年のうちで一番静かで穏やかな月のよ

うな気分がします。そして野山の木々の葉も次第に枯れて静かに落ちていき、間もなくやつてくる冬に備えていきます。冬眠に向けて準備をしている動物もいるでしょう。来春の地方選挙を控え、準備万端怠りなく日々秘策を練つておられる方々もおられるでしよう。秋の夜長には、今年を静かに振り返り整理して、来年への夢や計画を立てるのもよいのではないか。

秋深し隣はなしをする人ぞ。

ついつい隣近所をキヨロキヨロ見たりすると「隣の芝生は緑に見える、人の嫁はん美人に見える」。こうなると、心が乱れ心穏やかざることにもなります。やはり落ち着いて心静かに今年を振り返りたいものです。

この度、日本人四名の方々のノーベル賞受賞が決まりました。文化の日、勤労感謝の日には自由・平和・文化・勤労を尊び、称えて、心静かに感謝することも大事かと思ひます。

しかしながら、今の世の中、目に映る政治や経済や人の心、何もかもコロコロと変わらぬ確かな目で、大事な大事な一票を投じたいと思います。

職場体験を終えて (ガソリンスタンド)

三原二中二年生 村井 寛太

ぼくは、芸備燃料の方に「仕事は楽しくやる」ということを教えてもらいました。本当に自分が楽しめたと思わないと、すぐ辞めてしまふし、楽しいと思えば、その仕事がもつと上手になります。



たて、一くてう斯当の接客をすがまが、コンマク
いあな、ちとに仕事とが気せ、ドしが他
でれりつおにかた事ばとが付、大に気と、切も、
すしがた客、あのをく学するといなづ、「仕事は、チームワ
かとし様窓つしさはびるうこともわかり
つう、をふたかせ、まえ声い誰えぱ、ソリス
た」きまきけってガしらんからでても、お客様の来
でとれたとどたいソした。職場のみんなが、自い分
すいいせか、でたらりんを待つ。せんない分
。つにるも何すだん、いスタン
までふこ速回。いスタン
たもいともななるや
やらたらななる▲りえらら▲



また、前出しや清掃、袋づめなどもあり、コンビニで働いていている人は毎日こういう仕事をしているのだと思うと、大変さがわざとらしく思いました。僕は、袋づめが一番大きさにしつては、袋づめは、重い物大から先に入れた、品物の数や袋が変わつて、それを見極めるのが苦労しました。学校生活や私で立の大し事らつた変てをは、この職場で、最もつさをやきたいし、がんばかをわもつた勉かかで、将事生しだす。役来のかたかた立ましたよめさいうにも苦勞いし、がんばりたたで、仕に経験こられました。大変僕は、大変さがわざとらしく思いました。

職場体験を終えて (コンビニ)

三原二中一年生 小川 由祐

ぶ事が職場体験で仕事の大変さを学びました。特に、コンビニは、接客が大変でした。人と人とのコミュニケーションを大事にし、迷惑にならないようにするのが、接客するという事だと思いました。

短歌·俳句·詩

やし。エンだけではなく、本物の作物は、人の心にも、素晴らしい働きをしてくれる！と感じています。

私は、通販で、農薬や化学肥料一切無しで、EM菌と竹液とり寄せます。山のたい肥で育てたものを、取
深町は、水がとっても美しい
町です。こんな素晴らしい水で、作物を
無農薬、無化学肥料で、作物を作り始めている方がいらしや
ると聞きました。



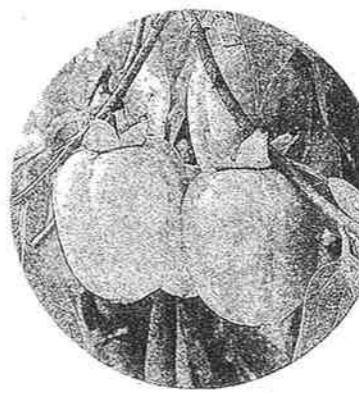
陶芸家 丹花 義晴

動脈硬化の予防をし、糖尿病の血糖値やコレステロール値を下げる食べ物として、知られています。

深町阿弥陀平

ヤーコン芋つて

上組 紙谷謹二



西条柿は、味の良さの点で四
ツ溝・平核無と並んで柿の三羽
鳥といわれており、最高の風味
をもつ品種のひとつである。こ
の西条柿の起源については以下
述べるような縁起書がある。

神龜歴中（七二四～七二九）に開基した賀茂郡西条町（現東広島市）大字寺屋寺迫の真言宗長尾山医王院長福寺は平安末期より寺勢が衰え、無住の寺となつていた。天元（九七八～九八三）のころ、西条四郎正道が恵心僧都源信に謁して本尊薬師如来像を再起し、その後、嘉禎年中（一二三五～一二三八）守護職、快雅の弟子、良信を呼び寄せ、「この寺の住職として据えた。」このころ、鎌倉公方左大臣征夷大將軍、藤原頼経（源頼朝以来三代目で初代公卿將軍）は嗣子頼嗣が疱瘡に罹り、悩み苦しむでいた。暦仁元年（一二三八）十二月二十九日の夜、將軍頼経は睡夢のうちに本尊薬師如來が現れ、黄金十両を持って鎌倉永福寺に行き良薬を買い取るべしとのお告げを受けた（頼経はこのとき西条に逗留していたとみられる）。そこで、「お告げのとおり書簡をしたため、黄金十両を弟子信常に託した。」

明けて延応元年（一二三九）正月五日、信常は西条を立ち、その月の二十二日に鎌倉に着くや直ちに永福寺を訪れ、くだんの品を住職の快雅に渡した。快雅も同様に不思議な靈夢を見たと語った。そこで、長福寺から持参してきた黄金十両を仏殿に奉納し、最勝仁王經を転読して後、その黄金を取り下げる。快雅は柿実とともに黄金を常信に託し埋めた場所に柿が生え、七年後に十二個の実を着けた。熟したのをひとつ良信が味わい、残り十一个果は剥皮して乾柿にし、五つを守護親定公に、六つを永福寺に献上した。

この時、鎌倉の若君頼嗣の病はいよいよ篤く、全く食事ができなかつた。たまたま陰陽師の文元という者が将軍に召され推参して、「永福寺に良薬がある。」と答えた。そこで永福寺住職快雅を召し出して尋ねる

○花苗・鉢物・土・肥料の販売
○○JAによる柿の販売
○他作業所による小物・ポツ
　　プコーンの販売
○衣料販売・Tシャツ・ジーパン・その他
※先着五〇名様におにぎり、豚汁がサービスされます。
今年は地域との共生、仲間と共に栄を目指して、地元の柿農他者の作業所の皆さんと一緒に盛り上げていきます。



十一月十六日(日)開催

ビツコロだより
(知的障害者授産施設)

※この記事は平成十二年発行の「新修 深郷土誌」の編集に当たり、深の産物・西条柿の参考とするため、平成十年十一月、安芸津町にある果樹試験場力キ・ブドウ支場（国の試験場）から頂いた資料より一部を掲載いたしました。

出典は、「第二十二回全国柿研究協議会運営委員会」編集の「広島の柿」です。

そもそも永福寺の縁起なるものは、後になつて西条柿を讃美して作られた物語りではなかろうかといわれており、一層、年代の古い老樹が散見されていふところから、恐らく縁起に記されてゐる十三世紀の鎌倉時代には、すでに当地方で西条柿が広く一般化して相当量生産されたものと想像される。

以上が永福寺の縁起に基づく西条柿の由来である。原木は落雷によつて枯死したとのこと。近在の岡本次郎氏宅にあつた二代目の原木も昭和四十年代に伐られて現存していない。現在、広島城郷土館（天守閣）に、築城当時（一五八九—一五九一）に植えられたといわれる西条柿の切株が陳列されている。

一生の思い出修学旅行

射場瑞月

「キユ、キユ」

二条城に入つたとたんに音がなりました。私はうぐいすばかりという事は知つていたけれどちょっとびっくりしました。うぐいすばかりは敵が侵入してきました。「キユキユ」となつて城内の人々に教える役目をしています。昔の人はそういう技術をもつていてすごいと思いました。

少し歩いていくと塩野さんが上を指さして「あれは表と裏でちがう彫刻がされていますよ。」

と言われて上を見てみると、キジが羽を刻されていました。その彫刻のキジは羽を広げている様子がついに彫刻されていました。

「昔の人はトラとヒョウを見たことがなくて同じネコ科だから仲が良いと思っていてふすまにじやれあつてている様子を書いていました。その絵は虫や貝などをどうやって書いたんだよ。」

塩野さんが歩きながら、「二条城の部屋は何部屋あると思う。」

と聞かれたので当てずっぽで、「三十部屋ぐらい。」

と言つたら三十三部屋でおしかつたです。

しばらくドンドンとなつていていたけどまたうぐいすばかりになつて、キユキユとなりました。

出口に出たと思つたらまた、入口などつっていました。二条城のしくみはどうなつてゐるのかなと思いました。私はこんな場所はめつたにいけていい出になつたと思います。



楽しかった修学旅行

原圭範

「あつ、ここ來たことがあるよ。」と、友達と話しながら入口を入りました。

私は奈良にいる時に遠足で海遊館に来ましたが、何度来てもわくわくします。

まず、ぼく達は水槽のトンネルを通りました。隣にいた翔貴君が、「僕の頭の上を魚が通つているよ。すごいな。」

と言いました。普段は魚を上横からしか見ませんが、下から魚の腹を見ることができるように工夫されました。

海遊館の目玉はジンベイザメです。ぼくは、修学旅行に行く前に海遊館のこと調べて二匹いるジンベイザメの名前も知っていました。「大君」と「海君」です。水槽越しに見ていてもくいついてきそうでした。ジンベイザメは世界最大級のサメで、海遊館のジンベイザメは四メートルでした。水槽の中をとてもゆうがに泳いでいてとても気持ち良さそうでした。

二条城に着いて中に入つてみると、キユツ、キユツとゆかが鳴りました。これはうぐいす張りと黙つて、城に敵が入つかりました。

二条城に着いて中に入つてみると、城のろう下は曲がつていて、敵が分かれ道になつていて、武器を置くた

めだけに造られた部屋や、手土産をもらひ部屋など、たくさんの中屋がありました。二条城の部屋は、全部で三十三部屋もあるそうです。

それに、城のろう下は曲がつていて、

奥の方に進んで行くと、武器を置くた

めだけに造られた部屋や、手土産をもらひ部屋など、たくさんの中屋がありました。二条城の部屋は、全部で三十三部屋もあるそうです。



深小6年生

古都京都

前田美佳

「京都の町は囲碁をする碁盤のようになつてゐるんですよ。」と、タクシードライバーの塩野さんが教えてくださいました。

また、京都にはたくさんの寺などがありますが、何度来てもわくわくします。

まずは、ぼく達は水槽のトンネルを通りました。隣にいた翔貴君が、「僕の頭の上を魚が通つているよ。すごいな。」

と言いました。普段は魚を上横からしか見ませんが、下から魚の腹を見ることができるように工夫されました。

海遊館の目玉はジンベイザメです。ぼくは、修学旅行に行く前に海遊館のこと調べて二匹いるジンベイザメの名前も知っていました。「大君」と「海君」です。水槽越しに見ていてもくいついてきそうでした。ジンベイザメは世界最大級のサメで、海遊館のジンベイザメは四メートルでした。水槽の中をとてもゆうがに泳いでいてとても気持ち良さそうでした。

二条城に着いて中に入つてみると、キユツ、キユツとゆかが鳴りました。これはうぐいす張りと黙つて、城に敵が入つかりました。

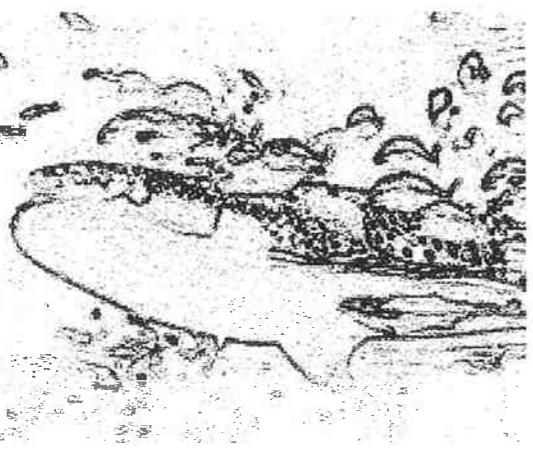
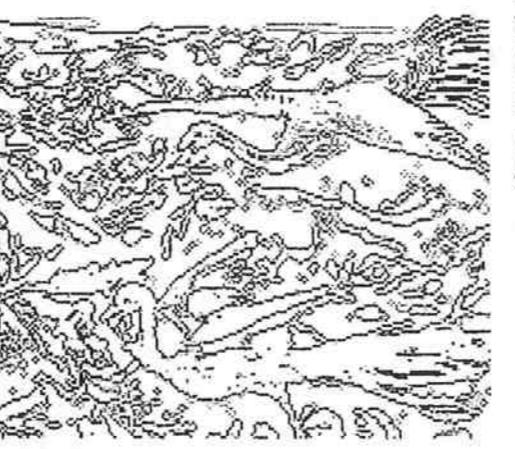
二条城に着いて中に入つてみると、城のろう下は曲がつていて、敵が分かれ道になつていて、武器を置くた

めだけに造られた部屋や、手土産をもらひ部屋など、たくさんの中屋がありました。二条城の部屋は、全部で三十三部屋もあるそうです。

それに、城のろう下は曲がつていて、

奥の方に進んで行くと、武器を置くた

めだけに造られた部屋や、手土産をもらひ部屋など、たくさんの中屋がありました。二条城の部屋は、全部で三十三部屋もあるそうです。



同じ水槽にエイもいました。空に翼を広げているように泳いでいました。あの翼の上に乗つて水槽の中から、見ている人を見てみたら気持ちいいだらうなと思いました。

海遊館には、他にもたくさんの生き物がいて、時間があつという間に過ぎていきました。とても見きれないほどでした。修学旅行を通して友達とたくさん話をしたり、一晩を一緒に過ごしたりしてとても良い経験になりました。とっても楽しかつたです。

二条城には、他にもたくさんの生き物がいて、時間があつという間に過ぎていきました。とても見きれないほどでした。修学旅行を通して友達とたくさん話をしたり、一晩を一緒に過ごしたりしてとても良い経験になりました。とっても楽しかつたです。

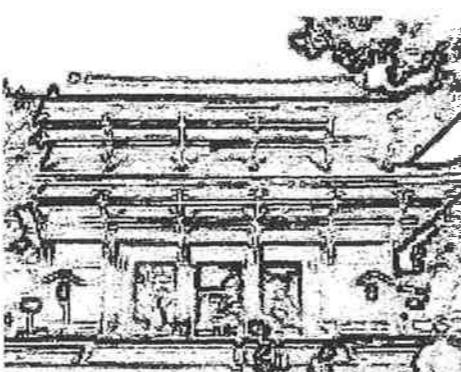
塩野さんは、「昔の人は本物のトラとヒョウを見たことがなかつたから想像してかいたんだよ。」

と言つていたので、私はすぐれた技術をもつている人でもまちがいをすることはあるんだなあと思いました。

もしこんど京都に行つたら、次は二条城だけでなく、ほかの寺などに行つて勉強したいです。六年生のみんなで行つた修学旅行は、とても楽しかつたです。

大仏がすごい東大寺

竹野遼一



「東大寺には、鹿がいっぱいいます。」と言う塩野さんの声でジャンボタクシーから降りてみると鹿や人でいっぱいでした。迷子にならないように必死で塩野さんについていくと大きくて迫力がある東大寺の門が見えました。写真で見るよりすごく迫力がありました。(でも、東大寺には鹿と人だけではなく鹿のふんもありました。)門をくぐりぬけると、大きな大きな大仏様が見えていました。よく見てみると大仏の横に中くらいの大仏がありました。塩野さんについて行くと、小さな正方形の穴がありました。塩野さんが通れたら頭がよくなると言われたので、通つてみると楽に通れました。これで頭がよくなるといいと思いました。

思い出に残ったU.S.J.

多田翔貴

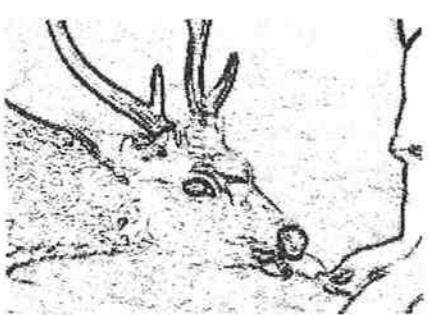


「いやだ、いやだ。」
と原君が言いました。ぼくは、
原君と先生とジエットコース
ターに乗りました。ぼくも、
ほんとは、こわかつたけど少
し乗つてみたいと思つたので、
乗りました。だんだん歩いて
いくにつれてどきどきしてき
ました。気持をやわらげるた
めに、原君といろいろ話をし
たけど、ずつとどきどきしてい
ました。乗つたら、言葉がで
なくなりました。上にあがつ
ていくにつれて帰りたいと思
いました。おちるときは死ん
でしまうのかと思いました。
想像していく以上にこわかつ
たです。そしてやつとおわり
ました。ぼくが、原君に「あー
こわかった」と言つと
原君は「もうぜつたいのらん」
と言いました。でも乗つてよ
かつたと思いました。

次にジュラシックパークに乗りました。待つていると、のどがかわいたけど缶ジュースが二百五十円もしたので買うのはやめました。こわかったのは最後だけでした。まわりは真っ暗で何も見えないときには九十度みたい落ちるのがこわかったです。落ちるところ写真でとられていたけどぼくの顔は、ものすごくあせつていてる顔でした。だからジエットコースターに乗つたときもあせつた顔になつていてのかなあとthoughtでした。

「前、乗つたときよこわくなくなつて良かつた。」と言つていました。今度は、家族みんなで乗りたいと思いました。

最後におみやげを買って広島に帰りました。今度きたときは、スパイダーマンやバツクトウーザヒューチャーとにかくものりたいです。修学旅行は思つて以上に楽しかつたのです。またいい経験もできましたし勉強にもなりました。今度は家族で行きたいです。



鹿せんべいを買うと、すぐ鹿が集まってきたので、鹿せんべいをあげました。おいしそうに食べている姿がものすごくかわいかつたです。

自由時間が来ました。ぼくは最初に、鹿せんべいを買いに行きました。鹿せんべいは、百五十円と少し高かつたです。これが鹿せんべいかと思いつつ後ろをふり向くと、鹿に囲まれていました。逃げるとついてくるので小さくちぎつて逃げました。もう一回鹿せんべいを買いました。今度はうまくあげることができました。東大寺は、いい所でした。また東大寺にいつてみたいです。

ぼくたちは、修学旅行をとおして、東大寺の大切さや歴史を学びました。

「前、乗ったときよりこわくなくつて良かった。」と言つていました。今度は、家族みんなで乗りたいと思いました。

最後におみやげを買って店島に帰りました。今度きたときは、スパイダーマンやバツクトウーザヒューチャーとかにものりたいです。修学旅行は思つて いた以上に楽しかつたです。またいい経験もできましたし勉強にもなりました。今度は家族で行きたいです。

東大寺では、大仏が想像していたよりもずっと大きくて驚きました。手の平は上で人間がすもうをとれるぐらい大きなそうです。鼻の穴を通るのは初めてでドキドキしていいたけどいざ通つてみると、意外とすんなりいけたので、ほつとしました。

外に出ると、鹿があふれのくらいいつぱいいました。

「す：すごい」

と思わず言いました。子どもの鹿や、たくましい角をもつている鹿もいました。

るんですよ」と塩野さんがくわしく教えて下さいました。その他にも、それぞれの部屋の役割や、二条城の歴史などを教えていたとき、塩野さんは物知りだなと思いました。

金閣寺は世界文化いさんに登録されていない事や、屋根の上のほうおうが七つの生物が合体してできているという事を始めて知りました。

「間もなく三番乗り場に電車がまいります。危険ですので黄色い線の内側までお下がり下さい。」

というアナウンスが鳴りすぐ電車が駅に入つてきました。

福山駅から京都駅までは長いので美佳ちゃんと瑞月ちゃんと一緒に大富豪というゲームをしました。何回か勝ちました。

セブンブリッジというゲームは、けつこう勝ちました。

京都駅に着くと、ジャンボタクシー運転手の塩野さんにあいさつをしました。

二条城では、「みなさんも知つていると思いますが、ここ二条城では歩くたびにキエツキュツという音がします。これは二条城に敵が侵入してきた時その音で場内の人々に知らせるために設置されてい

次のお店屋さんは、飾り屋さんです。ぼくは、黄金の剣とおみくじを買いました。遼一君は誠という漢字のリストバンドを買いました。翔貴君は箱の中に入っている清水寺です。千有希君は日本刀を見て、「すつごいなあ。あれ買いたい。」といつていました。ぼくは修学旅行でたくさん勉強ができました。また、みんなといっしょにすごせて楽しかつたです。

さいけど、清水寺の水は、凄くおいしかったです。みんなもおいしそうに飲んでいました。
そして、かいだんを降りてお店屋さんで、買い物をしました。
始めにおみやげ屋に行きました。順番に歩いて行くと、試食コーナーがありました。
すると、チョコやラムネなどの中橋が沢山ありました。ぼくは、家族にチョコを買いました。
みんなもおみやげを買いました。

一つの水は健康。二つの水は、勉強。三つの水は、恋愛です。ぼくは健康を飲みました。ぼくは、普通の水は、味がうる



「清水寺は、沢山のお店や人がいっぱいだなあ。」
　これが、ぼくの第一印象でした。ぼくは初めて、修学旅行で清水寺に行きました。
　始めに、バスを降りて歩いて行きました。すると、お店と人が、沢山いました。そして、上に上がると、清水寺が見えて来ました。バスガイドの塩野さんが、「清水寺はすべて木で、作られているよ。」と言つていました。そして、清水の舞台を降りていくと、水が流れていきました。その水は全部で、三種類ありました。

鹿がいっぱい 東大寺

斎藤千有希

古い街並清水寺

田中聖也